



# 議会だより

## 板野町 ITANOTOWN

<http://www.town.itano.tokushima.jp/add/gtkai/>



### 目次

- ～令和7年第4回定例会～
- P2 定例会提出議案『令和7年度補正予算』ほか
- P3～P5 一般質問
- P6 全員協議会報告①『吉野川下流域用水事業』  
ごみ処理対策特別委員会 vol.1
- P7 全員協議会報告②『総合防災システム導入』  
議員レポート『全国コンパクトタウン議会サミット』
- P8 議員表敬者／議会のうごき など

VOL  
**12**  
2026.3.5



板野保育園  
豆まきを楽しもう子どもたち  
おには～そと、ふくは～うち！

# 令和7年第4回板野町議会定例会提出議案

会期は 11月28日～12月10日、議案 11 案件全て可決されました。

## 令和7年度 補正予算

### 一般会計 (第7号)

# 1億6,124万円 追加

### 《 主な補正の内容と補正額 》

- ◆ 障害者福祉費..... 8,000万円  
障害福祉サービス費及び障害児給付費において利用者数等の増加によるもの
- ◆ 老人憩の家管理費..... 2,136万円  
老人憩の家の耐震改修工事費 2,000万円及び測量・設計・監理委託料 136万円



### 一般会計 (第6号)

# 1,050万円 追加

主に給与改定に伴う人件費の増額補正

### 特別会計補正予算

会計名	補正額
国民健康保険会計 (第2号)	+90万円
奨学金貸与事業会計 (第1号)	-411万円
介護保険会計 (保険事業) (第2号)	+2,486万円
下水道事業会計 (第2号)	収益的支出 +13万円
	資本的支出 +25万円

### 条例改正

#### ● 板野町職員の給与に関する条例の一部改正について

徳島県人事委員会の勧告に基づき、給与・通勤手当・宿日直手当を改定、また、期末勤勉手当の支給月数を現行の4・6か月分から4・65か月分へ改正を行うもの。

#### ● 板野町税条例の一部改正について

電算システムの標準化に伴い、固定資産税の前納報奨金を法人に対しても交付可能とするよう、一部改正を行うもの。

#### ● 手数料条例の一部改正について

電気通信事業法の改正に伴い、本条例の別表に番号ずれが生じたことから、一部改正を行うもの。

### 人事案件

#### ● 板野町固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

林 茂氏

### その他

#### ● モーターボート競走施行について

松茂町ほか二町ボートレース事業組合が施行する公営競技について、指定期限が令和8年3月31日までとなっていることから、引き続き総務大臣の指定を受けて、令和8年度以降も実施できるようにするもの。



各提出議案の詳しい内容は、板野町議会ホームページに掲載の会議録をご覧ください。

質問事項：農産物の魅力を活かした  
関係人口の創出について

# 農産物のイベントで 町の活性化を！



ふじた ちほ  
藤田 千穂 議員

## 問

春にんじんをはじめ、れんこんや白ウリ・ブロッコリー・季節のフルーツなど、板野産の農産物は町の誇るべき魅力。道の駅いたのには町外や県外の観光客も多く訪れ、新鮮な農産物が人を集める動機になっている。1年を通じておいしい農産物が取れる板野町において、その魅力発信をどのように展開しているのか聞きたい。

## 答

町内外のイベントで特産品を販売し、魅力発信を行っている。本年は県内6回・県外2回のイベントに出店。4月は徳島ヴォルティス町民デーで春にんじんのPRとにんじんの重さ当てクイズを実施、7月は

大阪・関西万博で「まるで八百屋なまち・いたの」をコンセプトに特産品を販売、11月は、

商工会や道の駅いたののそれぞれの職員とともに大阪市内の商業施設へ出店するなど、県内外で板野町の農産物の魅力発信と認知度向上に努めている。

## 問

県外で特産品販売イベントの手伝いをした際、板野の農産物を「すごくおいしい」と評価する人が本

当に多いことがすごく印象的だった。次は板野町に訪れてもらうことで町の経済が動き出す。来年度以降はステップアップして、板野町に訪れてもらうための施策を検討いただきたい。例えば、農産物の

魅力をテーマに町に人を呼びイベントや体験などを実施してはどうか。隣県の香川では、

名産であるアスパラガスをテーマにしたビッグイベントを長年実施している。板野町でも農産物を軸としたイベントで人を町に呼び出すことができるかと考える。地元で採れる農産物の魅力を活かし、板野町の関係人口を創出するために今後、どのような取組を予定しているか聞きたい。

## 答

春にんじんをはじめとした、れんこんやいちご・桃などの板野町の農産物の魅力を発信するイベントを開催するべく、道の駅いたのや各種協賛団体に働き掛けをしている。板野町の魅力を発信できるイベントなどに支援を行い、町外からの来訪者増に取り組んでいきたい。また、SNSなどを活用して板野町の魅力を広くアピールをしたい。



質問事項：板野町における  
「地域包括ケアシステム」について

# 町のサポートに加え 企業との連携を！



みはら だいすけ  
三原 大輔 議員

**問** 超高齢化社会の日本において、地方は持続可能な未来を構築する役割を担う。

板野町では、高齢者が急な体調変化で在宅療養が困難になったとき、どのような手順で情報を共有し、次の手を打っているのか。

**答** 高齢者の状態の変化等に応じて、医療・介護関係者間で速やかな情報共有ができるよう、介護支援専門員を中心に、地域や医療機関・地域包括支援センターとの連携により、支援を行っている。

**問** 町長は、情報共有の核となる地域包括支援センターの質の向上について、是非、働き掛けていただきたい。

町長は、情報共有の核となる地域包括支援センターの質の向上について、是非、働き掛けていただきたい。

続いて、さまざまな生活支援サービスの「見える化」と、「ワンストップの相談窓口」は機能しているか。また、地域互助の活動に対し、どのような支援を行う方針か。

**答** 板野郡医師会と板野郡5町で「板野郡在宅医療介護連携推進協議会」を設置し、医療を始めとする様々な生活支援サービスの見える化を図っている。相談対応についても、担当者間で十分な情報共有を行うよう心掛けています。

**問** 私も子ども食堂の運営に携わっており、地域互助の活動の一端を担っているが、食材の高騰などで運営資金がかつかった。例えば、町の規則や条例

私も子ども食堂の運営に携わっており、地域互助の活動の一端を担っているが、食材の高騰などで運営資金がかつかった。例えば、町の規則や条例

で補助的なシステムであったり、協力をいたただけると非常に助かる。

次に、町が主体となり、あるいは強く後押しする形で大手企業等との戦略的・包括的な連携協定を締結することについて、どのようにお考えか。

**答** 高齢者の見守り協定として「徳島新聞専売所」と「くしま生協」の2事業者と締結している。このたび、「株式会社よんやく」と包括連携協定を締結することとなり、地域貢献・医療・福祉・高齢者支援など、幅広い範囲で協力をいただくと。

**問** 地域包括ケアシステムは不断の見直しと改善が命であ

地域包括ケアシステムは不断の見直しと改善が命であ

る。計画が「絵に描いた餅」にならないよう町の見解と今後の取組について、お聞かせ願いたい。

**答** 板野町振興計画において各種施策を推進する。総合保健福祉計画では、「板野町健康福祉のまちづくり推進協議会」において、必要に応じて計画の見直しを実施。「地域ケア会議」の場でも、地域の課題について協議を行う。「認知症カフェ」では、参加者よりニーズの把握に努める。日々の業務の中でも、ニーズや課題の把握を心掛けている。

板野町振興計画において各種施策を推進する。総合保健福祉計画では、「板野町健康福祉のまちづくり推進協議会」において、必要に応じて計画の見直しを実施。「地域ケア会議」の場でも、地域の課題について協議を行う。「認知症カフェ」では、参加者よりニーズの把握に努める。日々の業務の中でも、ニーズや課題の把握を心掛けている。



質問事項：①会計年度任用職員の処遇改善について  
②空き家バンクの設置を

# 会計年度任用職員の 処遇改善を！



いしだ みおる  
石田 実 議員

## 質問①

### 問

県内の各自治体に向けて、自治労連がアンケートを行った。結果を見ると、他市町に比べて板野町の職員数は会計年度任用職員が正規職員を上回っている状況になっている。これは改善が必要だと感じている。正規職員化についての考えは。

### 答

会計年度任用職員の方々が積極的に挑戦できる環境づくりなど、支援策については検討していく。

### 問

会計年度任用職員の給与について、アンケートでは、本年度の給与の遡及改定を、4月に遡って適

## 再問

その遡及について、速やかに実施ができるように。やはり給料の一部であるため、早く支給していただきたいが、どう考えているか。

### 答

2月に副町長会があり、その時に決定して郡内で足並みをそろえた状況でさせていただきたい。

### 問

会計年度任用職員の退職金についても聞きたい。国の方針もフルタイムで働いている場合には待遇は正職員と同じようにすべきといわれている。この退職金制度についても、どうなっているのか。

### 答

退職手当条例上の職員とみなさ

## 質問②

### 問

町内にも空き家が多数存在する。これらを移住・定住促進のために利用できないか。

### 答

町では「空き家バンク」について、問合せがあった場合は、徳島県住宅供給公社が運営している「とくしま回帰」空き家情報バンクを紹介している。町独自の「空き家バンク」の設置は考えていない。

一般質問の全文は、板野町議会ホームページに掲載しています。





# 全員協議会報告②

## 板野町総合防災情報システム 導入事業について

災害時に情報収集を円滑に進め、迅速な支援や復旧につながるために「総合防災情報システム」が導入されます。このシステムは、気象情報や地震観測データほか様々な情報を自動で収集して分析し、災害対策本部から関係各所へ即時に情報共有することが可能。また、避難指示など、住民の皆さんにとって重要な情報を、町公式XやYouTubeを通じて一斉に配信可能です。

導入のきっかけは、令和6年7月に役場で実施した職員の図上訓練での課題。発災時にスムーズな災害対応につながる手段として、システムの導入を決断。11月18日に公募型プロポーザル方式によるプレゼンテーション・ヒアリング

を実施し、NTT西日本株式会社徳島支店を選定。「EYE-BOUSAI」というシステムの導入が決定しました。

財源には、国の財政支援制度の「緊急防災・減災事業債」を活用します。事業費の対象経費全額を一時的に借入れが可能で、その返済額のうち約70%が、後に地方交付税として国から町に戻ってくるため、実質的な町負担は約30%です。

システムは今年度中に導入し、令和8年3月からの稼働を予定。議会からは「このシステムはLINEなど直接スマホや携帯に避難指示が届く仕組みになっているか」などの質問をし「シニアをはじめ情報弱者が取り残されることがないよう検討を」と申入れを

しました。

しました。

しました。

しました。

## 議員レポート

全国コンパクトタウン議会サミット  
in 北島

全国コンパクトタウン議会サミット(10月16日・17日)では、旧川島町長で早稲田大デモクラシー創造研究所の中村健先生の講義がありました。AI技術を活用し、議会運営の効率化、住民の皆様からの要望を的確に行政に伝える方法など、多くの学びをいただきました。



テーマごとに地域の課題を話し合う分科会

人口が減り、新しい技術が暮らしを大きく変えていく転換期の今、私たち地方議会議員は、地域が取り残されることがないように声をあげ、提案を続けていく責任を担っています。町から若い世代が減り、高齢化が進む中で「持続可能なま

ちづくり」の実現に力を注いでいかなければならないことを改めて再確認する機会となりました。

高齡化が進む中で「持続可能なま

その後の分科会では、「地域公共交通の在り方」「大規模災害への対応」「人口動態からの子育て支援」と表題に分かれ、県内外から参加

高齡化が進む中で「持続可能なま

している地方議員の方々と活発な意見交換を行いました。地域は違

高齡化が進む中で「持続可能なま

えども、これからの町づくりにお

高齡化が進む中で「持続可能なま

いて抱える課題はこの自治体も

高齡化が進む中で「持続可能なま

かせていただくなど、貴重な機会



開会式の様子

# 表彰者

2月26日、徳島県町村議会議長会より、町村議会議員として25年以上在職し、地方自治の振興発展に寄与された功績により、表彰されました。



東條 昭二 議長



松浦 昶 議員



奥尾 周二 議員



水口 昭彦 議員

## 議会のつぎき・出席行事等

### 10月

7日 令和7年第2回中央広域環境施設組合議会  
定例会

8日～9日 第63回四国地区町村議会議長会議員研修  
女性農業委員登用等に関する要請活動

16日～17日 板野郡議会議員研修会  
(第11回全国コンパクトタウン議会サミット)  
議会運営委員会

22日 社会福祉大会

23日 鳥取県日吉津村議会議員来訪(行政視察)  
令和7年第2回板野町議会臨時会  
議会広報特別委員会

### 11月

2日 ふれあい隣保館まつり  
5日～7日 議員行政視察(福島県・茨城県)

12日～13日 第69回町村議会議長全国大会及び県町村議  
会議長会研修(東京都)

16日 あさんウォーキングフェスタ in いたの  
吉野川総合開発50周年記念式典(高知県)

19日 議長・副議長就任挨拶  
議会運営委員会

21日 議長・副議長就任挨拶  
議長・副議長就任挨拶

25日 議長・副議長就任挨拶  
26日 板野郡議長会第4回定例会  
28日 12月定例会開会・全員協議会

### 12月

2日 総務文教常任委員協議会  
3日 産業建設常任委員協議会  
4日 厚生常任委員協議会  
9日 一般質問  
10日 議案審議・閉会

13日 議会広報特別委員会  
16日 上板町町制施行70周年記念式典・講演会  
19日 西部消防 定例会

23日 議長・副議長就任挨拶  
神山町正副議長 就任挨拶 来庁

## 編 集 後 記

昨年11月より議会広報特別委員に就任しました。  
私は女性消防団員として、備蓄倉庫の点検清掃など後方支援活動に取り組んでおります。  
1月11日には、文化の館さくらホールで「板野町消防団出初式」が開催されました。85名の団員が参加し、町民の皆様への命と暮らしを守る消防団員としての責務を改めて実感し、身の引き締まる思いで新年を迎えました。

議会広報特別委員 楠本 千草

## 議会だより意見募集

議会だよりを、より充実した内容にするため、町民の皆様のご意見を募集します。議会だよりについてご意見いただける方は、下記の連絡先(電話・メール・FAX)まで、お願いいたします。

## 傍聴のご案内

定例会は、3月・6月・9月・12月に開催します。議場でどのような発言をしているのか、お越しいただき、お確かめください。お問合せは議会事務局まで。

電話 088(672) 5991